

相生探訪ウォーキング

古池・那波野 さくら ウォーキング ～歴史の風を感じながら～



那波野塚森古墳 ⑬

⑫ 岩谷山西法

⑩ ど根性大根大ちゃん
生誕の地

⑪ 大將軍神社

⑭ 神戸若宮神社
(子安荒神)

石碑群

⑦ 池之内荒神社

赤坂古墳

⑨

まるおか
円岡公園

⑧ 西国街道

ローソン

双葉小学校
市立双葉小学校

金刀比羅宮

⑮

愛老園石碑 ②

① 岩屋谷駐車場

鱗塚

芭蕉塚

③ 長池

土井弘碑

④ 古池延命地蔵

古池荒神社

⑥

古池公会堂

⑤ 常夜灯

このマップの範囲は、旧龍野藩領揖西郡那波野村、旧赤穂藩領赤穂郡相生村古池之内・池之内村の一部です。これらの地区は江戸時代の西国街道が比較的良好に保存されています。この街道は、戦後まで旧国道2号線として使われていました。

西国街道が通っている那波野には使者場がありました。使者場は、地元の藩主の使者が参勤交代の諸大名を送迎した場所です。那波野の使者場は那波野村字南茶屋にあり、龍野藩の脇坂侯の使者は、中国西国の諸大名が江戸に出府するときは、那波野の使者場に出迎えて挨拶をかわし、見送りました。

これらの地区には、古墳が数多く残っています。今ではわかりにくいですが、古墳時代には須恵器が生産されていました。元来は農村でしたが、近年は宅地化が進んでいます。

③長池

300年前の記録に出てくる古い大きな池で、池の中に鱗塚が建っており、畔には芭蕉塚などがある。双葉小学校の移転用地確保のため、池の東側が埋め立てられて小さくなった。

③鱗塚

天保10(1839)年に建立された。池の修理費を捻出するため、池の魚を獲ってお金に換えたので、住民が魚の供養のためにこの碑を建てた。

これとは別に、長池に棲んでいた巨大な鯉の死を悼んで建立したという話も伝わっている。

③芭蕉塚

天保年間に古池に生まれた津田布蟬が、40歳の時に近隣の俳人の寄せ書きを軸にするとともに、石碑を建立した。布蟬は、私淑していた松尾芭蕉の「古池や蛙とびこむ水の音」の句にちなんでこの碑を建立した。その後、布蟬の還暦記念に「おぼろに錆し石婦みの月」と刻んだ石碑を後ろに建てた。

④古池延命地蔵

長池で子供の死亡事故が多発したので霊を弔うため、自治会有志が寄付を募って1951年8月10日に建立した。現在の地蔵堂は平成12年に移転・新築されたもの。

⑤常夜灯

明治20年に造られた。常夜灯の傍に南北に通る細い道が明治時代に相生から古池の集落を抜けて長池に向かう主要路であった。西にある荒神社から来た道との三叉路になるので、ここに常夜灯が建てられた。大正時代、鈴木商店が古池社宅を建設したときに東側にも道ができた。

⑥古池荒神社

祭神：素戔鳴命(すさのおのみこと)
由緒：創建年月日等不詳

⑦池之内荒神社

祭神：天照大神・産土大神(あまてらすおおみかみ・うぶすなのおおみかみ)
由緒：安政四年(1857)創建、明治13年社殿の一部火難、明治15年社殿建設、昭和56年改築

⑨赤坂古墳

遺構：横穴式石室で長さ3.5m、幅2m
遺物：須恵器壺片
時代：古墳後期(6~7世紀)
現状：墳丘は削り取られ消滅

⑩ど根性大根大ちゃん生誕の地

ど根性大ちゃんは2005年末、相生市の歩道脇に生えた大根が「大ちゃん」と名付けられ、マスコミに取り上げられた。その後、ど根性ナス、ど根性ミカンなど、各地で相次いで「ど根性野菜」が報道された。

西法寺には、ど根性わらべ地蔵がある。

⑪大將軍神社

小さいながら社殿と鳥居を備えている。敷地内の石の説明板には坂上田村磨の功績が記されている。
祭神：坂上田村麻呂(さかのうえのたむらまろ)
由緒：創建年月日等不詳

⑫岩谷山西法寺

嘉吉の乱(1441年)後、赤松氏の一族祐西は、本願寺の実如上人に帰依し、方便法身像を賜わり、大永3(1523)年に開基した。山門は若狭野浅野陣屋の表門であったが、日清戦争後に移築されたもので、浅野家の定紋であった違鷹羽紋の軒瓦は、修復のときに新替えされて保存されている。

⑬那波野塚森古墳

遺構：帆立貝形前方後円墳と言われているが、明治の鉄道工事の際に一部削り取られて円墳のように見える。
遺物：円筒埴輪片
時代：古墳中期(5世紀末頃)
現状：後円部直径約40m

⑭神戸若宮神社(子安荒神)

那波野が旧神戸村の神戸神社より昭和38年に勧請した新しい神社。この場所には、古くから崇敬されている子安荒神があり、現在も神社の裏手に祀られている。子安荒神には京極刑部の妻が神社の雨だれの砂を頂いて安産したとの伝承がある。本尊は大日如来で、祭りは西法寺が務める。

⑮金刀比羅宮

祭神：大物主命(おおものぬしのみこと)
由緒：創建年等不詳

